

5. お出かけしたい・交流したい

part1
子どもを
望む方へ

part2
赤ちゃんが
できた

part3
赤ちゃんが
生まれたら

part4
子どもを
預けたい

part5
お出かけしたい、
交流したい

part6
障がいのある
子どものサポート

part7
ひとり親家庭の
サポート

part8
小学生以上の
子どものサポート

part9
相談窓口

乳幼児親子に
やさしい環境づくり
のために

「赤ちゃんの駅」事業

「赤ちゃんの駅」とは？

乳幼児親子が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、地域社会全体で子育て家庭を支える意識の醸成を図ることを目的に、授乳やオムツ交換のスペースがある施設（民間施設含む）を「赤ちゃんの駅」として登録します。「赤ちゃんの駅」として登録された施設はシンボルマークを掲示（ステッカー、のぼりなど）しています。

シンボルマーク



シンボルマーク掲示例(のぼり)



安心して外出できる
ので、助かります！



「赤ちゃんの駅」はどのような施設が登録されている？

次の(1)、(2)両方、もしくは一方を提供できる施設を登録しています。

(1)授乳の場を提供

- 人目を気にせずに授乳できる場を提供
- ミルク用お湯の提供（提供可能な施設のみ）

(2)オムツ交換の場を提供

※登録施設は、福岡市ホームページで紹介しています。

([福岡市 赤ちゃんの駅](#) で検索 または )

福岡市LINE公式アカウントからも、登録施設を検索できます。

友だち追加してご利用ください(詳しくは 1 ページ)。

「赤ちゃんの駅」利用にあたって

「赤ちゃんの駅」は各施設において、設置状況や利用条件などが異なるためご利用の際は各施設の管理者が示す利用条件のもとで、指示に従いご利用ください。

登録施設を募集します

福岡市では「赤ちゃんの駅」に登録いただける施設（福岡市内）を募集していますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。



こども未来局 こども政策部 こども健全育成課・TEL092-711-4188
FAX092-733-5534

子育て交流サロン (地域子育て交流支援事業)

身近な場所で
自由に過ごすことが
できます。

公民館などの身近な地域の会場で、子育てサポーターが見守る中、プログラムを設けず、乳幼児の親子が開設時間内の好きな時間に訪れて、自由に過ごすことができる場所です。(子育てサポーターは、親子の交流を手助けします。)

対象となる方

乳幼児（0歳からおおむね6歳まで）とその保護者

利用料金

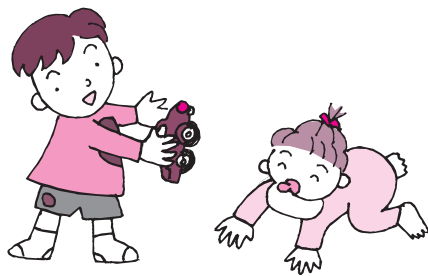
無 料 ※子育てサポーターがボランティアで運営しています。

必要な手続き

特にありません。対象となる方であればどなたでもご参加いただけます。

場所・日時

場所や開設時間などは、各区保健福祉センター地域保健福祉課にお問い合わせいただくか、福岡市ホームページでご覧ください。



([福岡市 子育て交流サロン](#) 🔍 で検索 または)



東区東箱崎校区「いちばん星」



博多区「那珂南校区子育て交流サロン」



各区保健福祉センター 地域保健福祉課137ページ

part1
子どもを
望む方へ

part2
赤ちゃんが
できたら

part3
赤ちゃんが
生まれたら

part4
子どもを
預けたい

part5
お出かけしたい・
交流したい

part6
障がいのある
子どものサポーター

part7
ひとり親家庭の
サポーター

part8
小学生以上の
子どものサポーター

part9
相談窓口

子どもプラザ

part1
子どもを
望む方へ

乳幼児の親子がいつでも気軽に訪れ、自由に遊ぶことができる場所で、地域における子育て支援活動拠点です。

乳幼児の親子がいつでも利用できる常設の遊び場です。他の親子と交流ができたり、子育てに関する相談ができます。

part2
赤ちゃんが
できた方へ

◆親子の交流の場

お子さんと遊びながら、情報交換をしたり、悩みを話したり…。子どもプラザはみんなで子育てする場でありたいと考えています。

◆親子で自由に過ごせる遊び場

利用者各自の責任のもと、自由に過ごす場所です。子どもプラザのスタッフが選んだおもちゃや絵本を準備しています。

◆相談したり講座に参加できる場

子育てや子育て支援活動の経験のあるスタッフにちょっと気になることを気軽に相談できます。月1回程度、ミニ講座を開催しています。

◆子育てに関する情報提供の場

区の子育て交流サロンや育児サークルなどの自主グループ、育児に関する情報を掲示板などで提供しています。



東区香椎子どもプラザの室内



西区姪浜子どもプラザの室内

part3
赤ちゃんが
生まれた方へ

part4
子どもを
預けたい方へ

part5
お出かけしたい、
交流したい方へ

対象となる市民

乳幼児（0歳からおおむね6歳まで）とその保護者。



または

福岡市 子どもプラザ

で検索

利用料金

無料

利用時間

10:00～16:00

※中央区子どもプラザと南区おおはし子どもプラザは9:00～18:00

part6
障がいのある
子どものサポート

子どもプラザ 連絡先 一覧

福岡市が、子育て支援に実績のあるボランティア団体や、NPO法人等に運営を委託しています。※各プラザの休館日に加え、12/29～1/3も休館します。※★マークの子どもプラザには子育て支援コンシェルジュがいます。

名称	電話番号	休館日
東区香椎子どもプラザ ★	092-663-3263	月曜、第3日曜
東区三苫子どもプラザ	092-692-6267	水曜、第2日曜
東区東浜子どもプラザ	092-292-5320	木曜、第3金曜
博多区山王子子どもプラザ ★	092-472-6006	日曜、最終月曜、12/28
博多区博多南子どもプラザ	092-592-9711	土曜、第4金曜
中央区子どもプラザ	092-741-3564	月曜（祝日の場合は翌日）、月末（日曜または祝日の場合は翌日）、12/28
南区おおはし子どもプラザ ★	092-511-3561	月曜（祝日の場合は翌平日）、12/28
南区ひばる子どもプラザ	092-555-6565	日曜、第1土曜
城南区子どもプラザ ★	092-831-4212	土曜、最終月曜
早良区西南子どもプラザ	092-846-9207	日曜、第1月曜、12/25
早良区次郎丸中子どもプラザ	092-862-3752	土曜、最終金曜
西区姪浜子どもプラザ	092-882-7532	日曜、最終火曜
西区徳永子どもプラザ ★	092-806-4733	月曜、最終木曜
西区橋本子どもプラザ	092-407-2862	水曜、最終金曜

part7
ひとり親
家庭の
サポート

part8
小学生以上の
子どもの
サポート

part9
相談窓口

中央児童会館あいくる

中央児童会館あいくるは、健全な遊具等を備えた子どもたちの自由な遊び場です。各種の催しやクラブ活動を行っており、子育て家庭に対する支援も行っています。詳しくはホームページやあいくるだよりなどをご確認ください。

対象

0歳～おおむね18歳未満の児童

利用時間

午前9時～午後9時まで

※5階(子どもプラザ・一時預かり室・児童体育室)は午後6時まで

休館日

毎週月曜日・毎月末日・年末年始(12/28～翌年1/3)

※月曜日が祝日の場合は翌日が休館

※月末日が日曜・祝日の場合は翌日が休館

利用料

無料

※一時預かり室の利用・クラブ活動費・附属設備の貸出など有料のものもあります。

貸室

7階の各部屋は、子ども達のグループや子育て関係の団体などに無料で貸出しを行っています。

詳細は中央児童会館あいくるにお問い合わせください。

★主な催し(事前申込要)

●火曜日「**にこにこタイム**」【対象：2歳以上の幼児と保護者】

うたやお話、製作あそびなど、ゆっくり親子あそびが楽しめます。

・実施日：毎週火曜日

・時間 ①10:30～11:30 ②14:00～15:00

●水曜日「**すくすく げんき**」【対象：2歳未満でひとり歩きがまだの乳幼児と保護者】

ふれあいあそびなど赤ちゃんがよろこぶあそびがたっぷり！

・実施日：毎週水曜日

・時間 10:30～11:30のみ

●木曜日「**わいわいタイム**」【対象：2歳以上の幼児と保護者】

体を動かすあそびなどみんなで楽しむあそびがいっぱい。

・実施日：毎週木曜日

・時間 ①10:30～11:30 ②14:00～15:00

●金曜日「**ぎゅーぱっ!**」【対象：2歳未満でひとり歩きができる幼児と保護者】

うたやお話、体操など自然と体を動かしたくなるような楽しいあそび

・実施日：毎週金曜日

・時間 ①10:30～11:30 ②14:00～15:00

※実施日は変更になる場合があります。



中央児童会館あいくる……………TEL092-741-3551
<https://www.jidoukaikan-aikuru.or.jp/>

part1
子どもを
望む方へ

part2
赤ちゃんが
できたら

part3
赤ちゃんが
生まれたら

part4
子どもを
預けたい

part5
お出かけしたい・
交流したい

part6
障がいのある
子どものサポ
ート

part7
ひとり親家庭
のサポ
ート

part8
小学生以上の
子どものサポ
ート

part9
相談窓口

part1
子どもを
望む方へ

福岡市科学館

福岡市科学館は、子どもから大人まで幅広い世代の人々が科学を楽しく体験できる施設です。5階「基本展示室」では、「宇宙」「環境」「生活」「生命」と、未来について考える「フューチャー」をテーマに参加体験型の展示や、様々な実験が繰り広げられるサイエンスショーなどを楽しめます。

6階には、九州最大級のドームシアター（プラネタリウム）があり、最新・高画質の機器で臨場感あふれる映像を楽しめます。

詳しくは科学館のホームページなどをご確認ください。

part2
赤ちゃんが
できた方へ

開館時間

9：30～21：30

- ▶ 基本展示室 9：30～18：00（最終入場17：30）
※夏休み期間中は19：00まで（最終入場18：30）
- ▶ ドームシアター 詳細は投映スケジュールをご確認ください。

part3
赤ちゃんが
生まれた方へ

休館日

火曜日（祝日の場合は翌平日を休館）、12/28～1/1
（ただし春・夏・冬休み及びGW期間中は毎日開館）

part4
子どもを
預けたい方へ

利用料金

※令和5年4月1日現在

	基本展示室		ドームシアター（プラネタリウム）一般番組		
	個人	団体		個人	団体
大人	510円	460円	大人	510円	460円
高校生	310円	280円	高校生	310円	280円
小・中学生	200円	180円	小・中学生	200円	180円

※未就学児については無料です。 ※団体利用は、30名以上となります。
 ※福岡県の「子ども美術館・博物館無料鑑賞事業」を活用し、令和5年4月1日から令和6年3月末まで、基本展示室とドームシアター（一般番組）の小・中学生の利用料金を無料としています。

part5
お出かけしたい、
交流したい方へ

年間パスポート

大人	高校生	小・中学生
3,060円	1,830円	1,020円

※基本展示室とドームシアター（プラネタリウム）一般番組を利用できます。
 ※ドームシアターは、1日1回のみ観覧できます。
 ※企画展示室、ドームシアタースペシャル番組等は対象外です。



part6
障がいのある
子どものサポート

part7
ひとり親家庭の
サポート

part8
小学生以上の
子どものサポート

part9
相談窓口



福岡市科学館

TEL092-731-2525

青少年施設

子どもたちが自然体験や野外活動を通して、たくましく健やかに成長することを目的とした施設です。自然豊かな環境の中で宿泊し、さまざまな自然体験活動ができます。

施設一覧

名称	背振少年自然の家	海の中道青少年海の家
所在地	早良区板屋 530	東区西戸崎(海の中道海浜公園内)
宿泊定員	300人	320人
休所日	12月～3月の毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日) 12/29～翌年1/3 他	2月の第1月曜日とその翌日 12/31、1/1 他

2名以上のご家族、10名以上の青少年団体、大学、企業でのご利用が可能です。

利用料金 ※令和5年4月1日現在

	日帰り	1泊2日
小人	150円	660円
大人	330円	1,360円

※施設利用料が発生する場合お一人一泊あたり「200円」の宿泊税が課税されます。

※未就学児は無料です。

※18歳以上の方を主体とすること利用の場合は料金が増額になります。

その他、食事料金やシーツクリーニング料金が必要となります。また、海の中道青少年海の家は公園入園料が別途必要（高校生以上）となります。

申し込み

利用開始日の20日前まで、随時受け付けています。ホームページで空室状況をご確認の上、各施設へお電話にてご予約ください。

催し

各施設では、星空観察会や体験イベントなど、さまざまな催しも行っています。詳しくはホームページなどをご覧ください。



(背振少年自然の家)



(海の中道青少年海の家)



背振少年自然の家

TEL 092-804-6771 <https://www.fukuoka-shizennoie.jp/sefuri/>

海の中道青少年海の家

TEL 092-603-2700 <https://www.fukuoka-shizennoie.jp/uminaka/>

part1
子どもを
望む方へ

お休みの日も校庭は
子どものための
広場です!

昼間校庭開放事業

part2
赤ちゃんが
できたら

子どもたちの安全な遊び場の確保と、健全な遊びや集団活動の促進を図るため、福岡市立小学校の校庭などを定期的に開放します。子どもたちは、遊びや運動のために利用できます

part3
赤ちゃんが
生まれたら

対象となる方

幼児（保護者同伴を要する）・小学生・中学生
※校区のルールによっては、中学生は利用できないこともあります。

part4
子どもを
預けたい

利用料金

無 料

必要な手続き

特にありません。

part5
お出かけしたい、
交流したい

開設日

土曜・日曜・祝日・夏休みなどの長期休業中。
(ただし、校庭で行事が開催されているときや
雨天時や猛暑日などは、利用できない場合もあります。)

part6
障がいのある
子どものサポート

利用時間

原則、土曜・日曜・祝日 13:00~17:00
長期休業中 13:00~17:00
(ただし、校区により時間を変更している場合があります。)

part7
ひとり親家庭の
サポート



開設日には、
このマークの旗(青色)を掲げています!

part8
小学生以上の
子どものサポート



教育委員会 総務部 放課後子ども育成課・・・TEL092-711-4236

part9
相談窓口

図書館

総合図書館と分館（11館）があります。子どもが読書のすばらしさに出会えるよう幅広く多様な児童図書や絵本、紙芝居などをそろえ、おはなし会などの子ども向け事業を実施しています。詳しくは各図書館にお問い合わせください。

開館時間

総合図書館 火～土曜日：午前10時～午後8時
日曜・休日：午前10時～午後7時
各分館（東・早良南図書館を除く）午前10時～午後6時
東・早良南図書館 午前 9時～午後8時

貸出カード

登録時に氏名と住所が確認できるもの（免許証、健康保険証、学生証など）をお持ちください。福岡市公式ポータルサイト「ふくおかサポート」からオンラインで登録することもできます。

貸出冊数

図書：1人10冊まで

貸出期間

2週間以内（期間を過ぎて返却されますと返却当日の貸出はできません。）

◆図書館のおはなし会のご案内

福岡市立の各図書館では、0～2歳児向けや幼児・小学生を対象とした「おはなし会」を開催しています。

日程など詳細は、福岡市総合図書館のホームページや各図書館に電話等でご確認ください。

図書館名	電話	図書館名	電話番号
総合図書館	092-852-0600	南図書館	092-561-3048
東図書館	092-674-3982	城南図書館	092-864-4823
和白図書館	092-608-8490	早良図書館	092-845-8835
博多図書館	092-472-5996	早良南図書館	092-400-0690
博多南図書館	092-502-8580	西図書館	092-884-3874
中央図書館	092-751-9534	西部図書館	092-807-8802

福岡市総合図書館ホームページ <https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>

※福岡市内の公民館などの地域文庫でも、絵本の読み聞かせ、紙芝居などの催しが行われ、本との身近な出会いと交流の場となっています。

※全国の図書館には、「東京子ども図書館」など、読み聞かせなどの動画を配信している図書館があります。ぜひ、検索してみてください。



休館日

総合図書館・分館（東・早良南図書館を除く）
月曜日（休日のときは翌平日）
月末日（土・日・月・休日のときは直後の土・日・月・休日でない日）
年末年始（12月28日～翌年1月4日）
図書特別整理期間（不定）

東・早良南図書館

毎月最終月曜日（休日のときは翌平日）
年末年始（12月28日～翌年1月3日）
図書特別整理期間（不定）

part1
子ども
望む方へ

part2
赤ちゃんが
できた

part3
赤ちゃんが
生まれたら

part4
子どもを
預けたい

part5
お出かけしたい
交流したい

part6
障がいのある
子どものサポート

part7
ひとり親家庭の
サポート

part8
小学生以上の
子どものサポート

part9
相談窓口

公民館

子どもや親子向けの
事業を全館で実施。

小学校区ごとに設置されている公民館では、「市民がさまざまな学習を通じて、自律的に、豊かに生きていける社会」の実現を目指し、人権問題をはじめ子育て支援やまちづくり、防災・防犯など、さまざまな地域課題の解決に役立つよう、講座等の各種事業を行っています。

乳幼児ふれあい学級

乳幼児の健やかな成長を願って、家庭における育児に関する学習や親子のふれあいなどの学習機会を提供しています。

家庭教育学級

主に児童・生徒の保護者を対象に、家庭の中で、子どもに生きていく上で必要な能力等を身につけさせ、子どもたちの「生きる力」を育めるよう、家庭の教育力向上に向けた学習機会を提供しています。

子育てサポーター養成講座

地域の子育て交流サロン（76ページで紹介）を自主運営する子育てサポーターを養成・育成するための講座を実施しています。

その他

子育て交流サロン（76ページで紹介）や自主グループによる育児サークルなどが多くの公民館で行われています。また、公民館では、広く市民が参加できる各種講座を行なっていますので、詳しくは各公民館にお問い合わせください。その他、小学校入学前の子どもを対象に、絵本を100冊配置した「スタンバード文庫」や、小・中学生を対象とした子どもの健全育成関連事業も全館で実施しています。



中央区春吉校区「子育てサロンひまわり」



南区西高宮校区「ホットほっとサロン」



各公民館 ……市ホームページ（上記QRコード）をご覧ください。

part1 子どもを
望む方へ

part2 赤ちゃんが
できたら

part3 赤ちゃんが
生まれたら

part4 子どもを
預けたい

part5 お出かけしたい、
交流したい

part6 障がいのある
子どものサポート

part7 ひとり親家庭の
サポート

part8 小学生以上の
子どものサポート

part9 相談窓口

市民センター

各区に設置している市民センターは、各種講座・講演会等の開催、指導者の養成研修などを行っています。

また、市民の学習や文化、地域活動の場として利用されています。

育児セミナーなどの活動の場

子育て中の親子のふれあいを深め、相互の交流を図りながら、親どうしが何でも相談できるような仲間づくりや、育児不安の解消を図るために、育児セミナーなどを開設しています。また、すすくフェスタ、育児サークルづくり講座などのさまざまな事業が実施されています。

なお、市民センターには、図書館(82ページに詳細)が併設され、子ども向けのおはなし会などの事業や、児童図書・絵本・紙芝居などの貸し出しも行っていきます。

利用時間 (準備・後片付時間を含む)

ホール……………9時～22時

会議室・研修室等……9時～21時

休館日

月の最終月曜日(祝日のときは翌日以降最初の平日に振り替え)

12/28～1/3

市民センター名	電話
東市民センター	092-674-3981
博多市民センター	092-472-5991
中央市民センター	092-714-5521
南市民センター	092-561-2981
城南市民センター	092-862-2141
早良市民センター	092-831-2321
西市民センター	092-891-7021



こちらのQRコードから市民センターのホームページをご覧ください。



市民局 コミュニティ推進部 生涯学習課・TEL092-711-4655

part1
子どもを
望む方へ

part2
赤ちゃんが
できたら

part3
赤ちゃんが
生まれたら

part4
子どもを
預けたい

part5
お出かけしたい・
交流したい

part6
障がいのある
子どものサポート

part7
ひとり親家庭の
サポート

part8
小学生以上の
子どものサポート

part9
相談窓口